

2026年度明治大学農学部 外国人留学生入学試験 小論文試験問題

受験学科	受験番号	氏名
食料環境政策学科		

※問題用紙にも受験番号・氏名を記入し、試験終了時に解答用紙と一緒に提出して下さい。

以下の問1と問2(裏面)の両方に答えなさい。なお、解答は別紙の解答用紙に記入しなさい。

問1 表1は、日本の都道府県別の年齢階層別人口割合を示したものである。この表から読み取れる、地域的な特徴を具体的に述べなさい。また、なぜそのような傾向が見られるのか、考えられる理由を述べなさい。

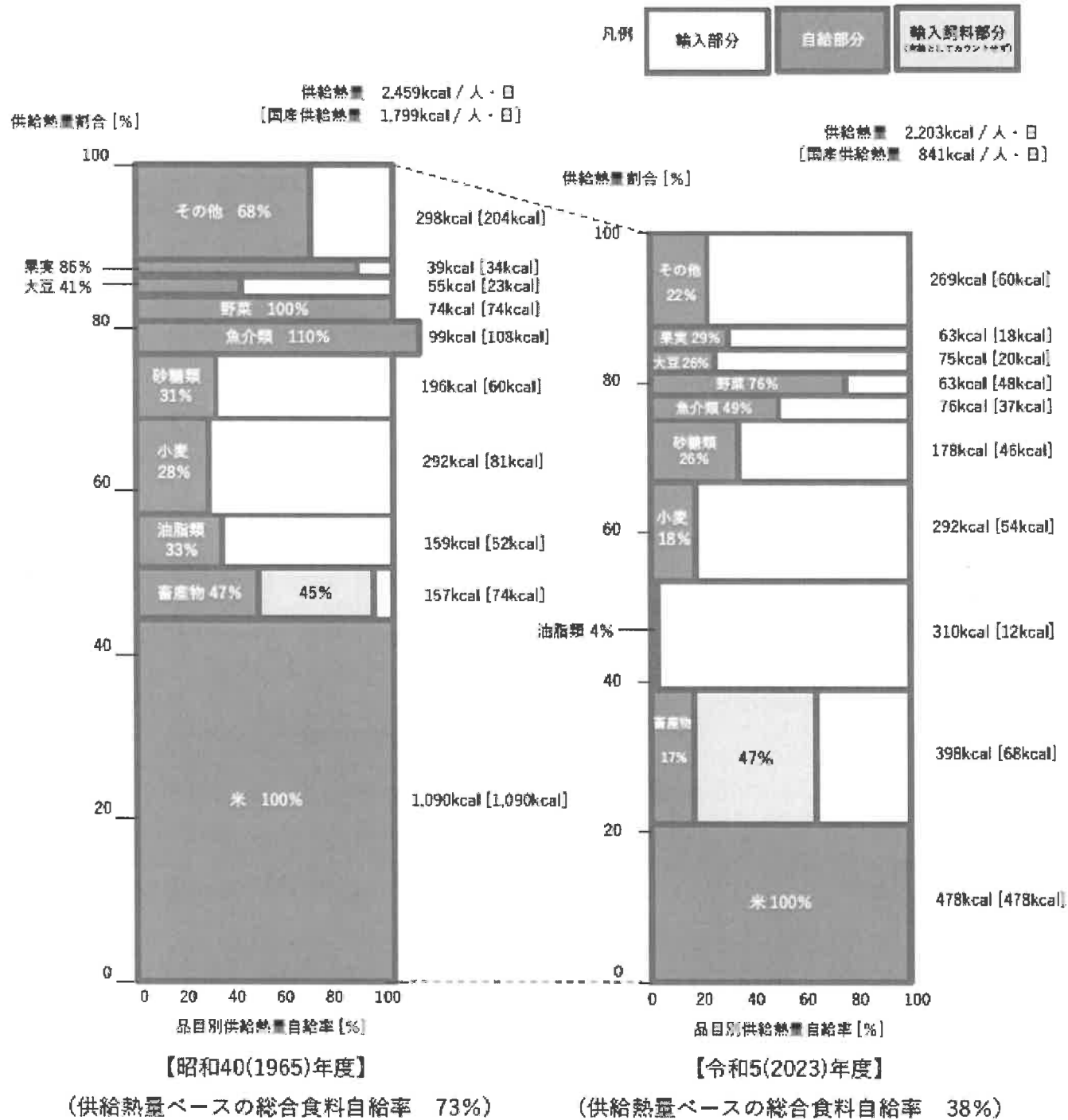
表1 都道府県別の年齢階層別人口割合(%)

都道府県	0～14歳	15～64歳	65歳以上	都道府県	0～14歳	15～64歳	65歳以上
北海道	10.1	56.9	33.0	滋賀	12.9	60.0	27.0
青森	10.0	54.8	35.2	京都	10.8	59.4	29.7
岩手	10.3	54.7	35.0	大阪	11.2	61.1	27.7
宮城	11.0	59.7	29.2	兵庫	11.7	58.3	30.0
秋田	9.1	51.9	39.1	奈良	11.2	56.2	32.6
山形	10.6	54.2	35.2	和歌山	11.1	54.7	34.2
福島	10.8	56.0	33.2	鳥取	12.1	54.7	33.3
茨城	11.0	58.3	30.6	島根	11.8	53.2	34.9
栃木	11.1	58.7	30.2	岡山	11.9	57.1	31.0
群馬	11.0	58.0	31.0	広島	12.1	57.8	30.1
埼玉	11.3	61.2	27.4	山口	11.0	53.6	35.4
千葉	11.2	60.7	28.1	徳島	10.6	54.1	35.4
東京	10.7	66.5	22.8	香川	11.6	55.8	32.5
神奈川	11.2	62.9	25.9	愛媛	11.1	54.8	34.2
新潟	10.7	55.5	33.9	高知	10.5	53.3	36.3
富山	10.7	56.2	33.1	福岡	12.6	58.9	28.5
石川	11.5	58.0	30.5	佐賀	13.0	55.3	31.7
福井	12.0	56.6	31.6	長崎	12.1	53.6	34.3
山梨	10.9	57.3	31.8	熊本	12.8	54.9	32.3
長野	11.4	55.9	32.7	大分	11.6	54.2	34.2
岐阜	11.6	57.2	31.2	宮崎	12.8	53.6	33.7
静岡	11.4	57.7	31.0	鹿児島	12.7	53.5	33.8
愛知	12.4	61.9	25.7	沖縄	16.1	60.1	23.8
三重	11.5	57.8	30.6	全国	11.4	59.5	29.1

出所:総務省統計局『日本の統計 2025』より作成。

注:2023年10月1日現在。

問2 図1は、日本の昭和40(1965)年度と令和5(2023)年度の食料消費構造と供給熱量ベース食料自給率を示したものである。日本の食料自給率低下の要因として、この図から分かることを具体的に述べなさい。



資料：農林水産省作成

図1 日本の食料消費構造の変化と供給熱量ベース食料自給率の変化

出所：農林水産省『令和6年度食料・農業・農村白書』68ページ。

注：(1)縦軸は供給熱量に占める各食料品目の割合を示しており、横軸は各食料品目の供給に占める自給と輸入の割合を示している。

(2)輸入飼料を使って国内で生産された畜産物は、国産ではあるが自給とは見なされない。たとえば、昭和40年度の畜産物の国産率は92%であるが、自給率は47%である。

